

令和7年9月24日
名古屋税関

不正薬物の押収量が前年比約3倍に増加

—名古屋税関における不正薬物などの取締り状況—

令和7年上半期(令和7年1月から6月まで)に名古屋税関管内の空港や港湾等において、不正薬物の密輸入その他の関税法違反事件を取り締まった実績をまとめましたのでお知らせします。

1. 社会悪物品の摘発状況

- 不正薬物^{*1}は15件摘発し、約35,444gを押収
- コカインは約29,994g、約100万回の使用相当量を押収

不正薬物の密輸入は、摘発件数は昨年と比べて減少しましたが、押収量は昨年と比べて増加しました。

【ポイント】

- ① 不正薬物全体の密輸入については、摘発件数が15件(前年同期比約38%減)と減少、押収量は約35kg(同約3倍)と増加しました。
- ② コカインについては、摘発件数が2件(同全増)、押収量は約30kg(同全増)と共に増加しました。
- ③ 指定薬物^{*2}については、摘発件数が3件(同3倍)、押収量は約242g(同約32倍)と共に増加しました。

*1 不正薬物とは、覚醒剤、大麻、あへん、麻薬(ヘロイン、コカイン、MDMA等)、向精神薬及び指定薬物^{*2}を指します

*2 指定薬物とは、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」に規定する指定薬物を指します

2. 金地金の摘発状況

- 金地金は6件を摘発し、約544gを押収

金地金の摘発件数は6件(同20%増)、押収量は約544g(同約85%減)と減少しました。

本件に関するお問合せ先

名古屋税関 税関広報広聴室

電話：052-654-4008

e-mail:nagoya-somu-koho@customs.go.jp

(資料1) 社会悪物品の摘発実績

種 類 \ 年		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	(1-6月)	令和7年 (1-6月)	前年同期比
覚醒剤	件	5	25	8	4	1	3	3倍
	g	7,283	39,205	17,921	9,844	0	1,240	17,461倍
大麻	件	10	7	16	26	19	6	31.6%
	g	4,492	1,051	2,818	18,208	11,983	3,966	33.1%
大麻草	件	6	3	11	14	11	1	9.1%
	g	4,454	21	35	9,954	9,949	0	0.004%
THC類製品	件	R6.12.12摘発分から 計上開始				-	5	全増
	g					-	3,965	全増
(参考) 大麻樹脂等	件	4	4	5	12	8	R6.12.11を以って 計上終了	
	g	38	1,031	2,783	8,254	2,033		
麻薬	件	9	13	10	9	3	3	100.0%
	g	1,604	2,822	4,361	5,592	515	29,996	58倍
	錠	9,809	3,949	200	83	-	-	-
コカイン	件	1	-	-	1	-	2	全増
	g	287	-	-	2	-	29,994	全増
MDMA等	件	6	3	3	5	3	-	全減
	g	1,002	-	-	597	515	-	全減
	錠	9,809	3,949	200	83	-	-	全減
ヘロイン	件	-	-	-	-	-	-	-
	g	-	-	-	-	-	-	-
ケタミン	件	1	4	2	3	-	-	-
	g	298	2,764	1,300	4,993	-	-	-
その他の麻薬	件	1	6	5	-	-	1	全増
	g	16	58	3,062	-	-	2	全増
	錠	-	-	-	-	-	-	-
向精神薬	件	-	1	-	-	-	-	-
	g	-	-	-	-	-	-	-
	錠	-	301	-	-	-	-	-
指定薬物	件	7	22	5	2	1	3	3倍
	g	2,297	434	1,533	8	7	242	32倍
合計	件	31	68	39	41	24	15	62.5%
	g	15,676	43,511	26,633	33,651	12,505	35,444	3倍
	錠	9,809	3,949	200	83	-	-	-
銃砲	件	-	-	-	1	-	-	-
	丁	-	-	-	1	-	-	-
拳銃部品	件	-	-	-	-	-	-	-
	点	-	-	-	-	-	-	-

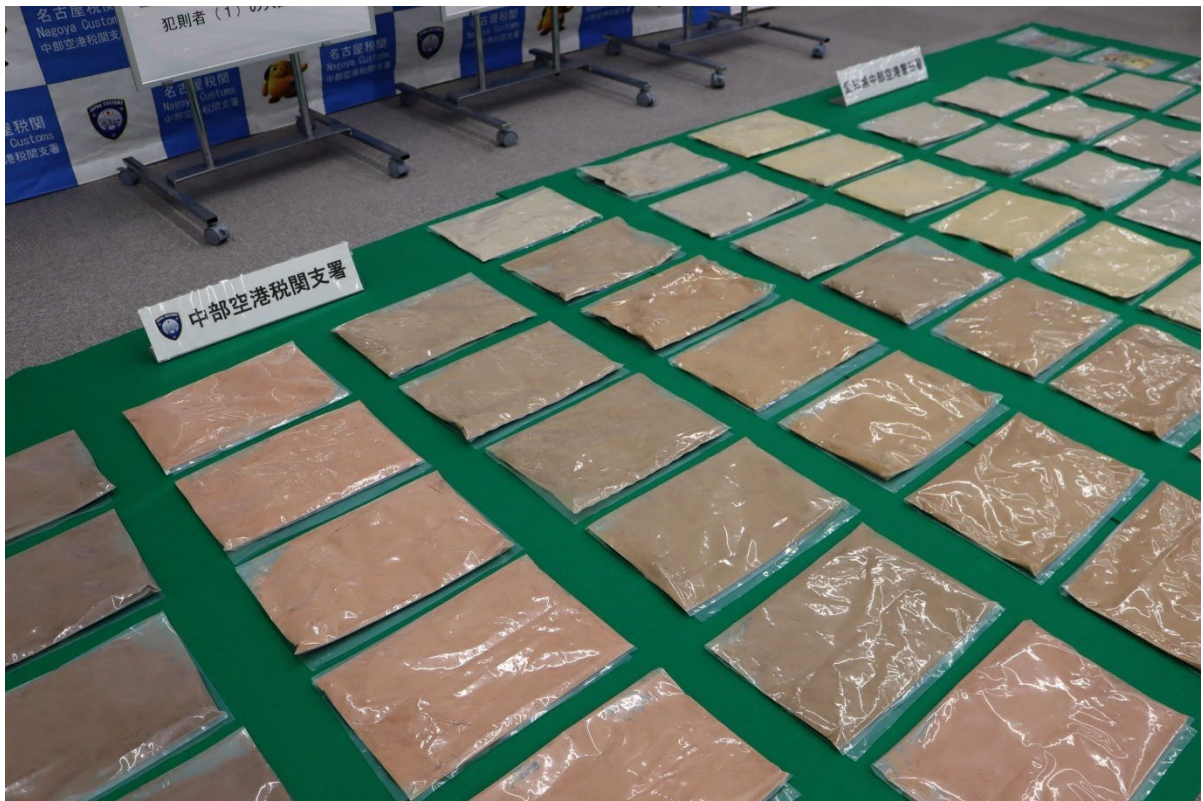
(資料2) 金地金の摘発実績

種 類		年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	
						(1-6月)	(1-6月)	前年同期比
摘発件数	件		1	-	10	10	5	6
	g		34	-	13,294	7,577	3,674	544
摘発数量	件		-	-	-	-	-	-
	g		-	-	-	-	-	-

- (注) 1.税関が摘発した密輸事件の他、警察等他機関が摘発した事件で、税関が当該事件に関与したものを含む。
2.覚醒剤は、覚醒剤及び覚醒剤原料の合計を示す。
3.「THC類製品」は、令和6年12月12日に施行された麻薬及び向精神薬取締法で規制されているTHC類を含有する液体・菓子類をいう。
同施行日前は大麻取締法で規制されていた大麻樹脂、大麻リキッド、大麻菓子等の大麻製品を「大麻樹脂等」で計上していた。
4. MDMA等は、MDMA、MDA及びMDEの合計を示す。
5.端数処理のため数値が合わないことがある。
6.数量の表記について、「0」とは0.5g未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。
7.令和6、7年の数値は速報値である。

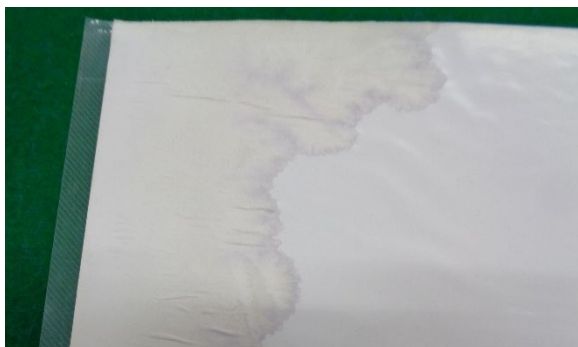
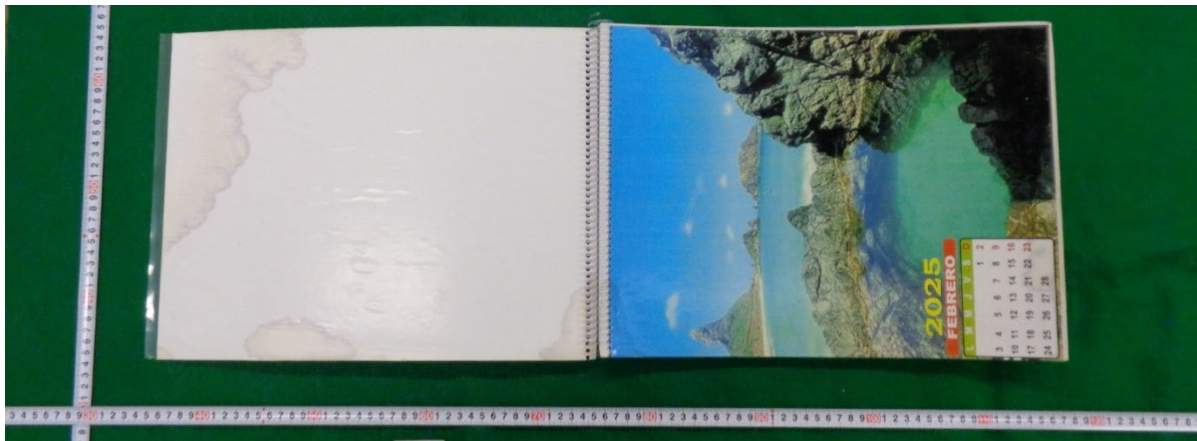
(資料3) 摘発事例の紹介 (不正薬物)

事例① (4月に中部空港税関支署で摘発した事例)



ペルー共和国来航空機旅客の携帯品に隠匿されたコカインを含有する粉末
29,227.62g を摘発

事例② (6月に中部外郵出張所で摘発した事例)



※カレンダーに染み込ませた状態



※カレンダーから抽出したコカイン

ブラジル連邦共和国来国際スピード郵便物に隠匿されたコカイン 766.8g を摘発

(資料4) 不正薬物の密輸形態別摘発件数

(件)

形態別	年					令和7年	
	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	(1-6月)	(1-6月)	前年同期比
航空機旅客による密輸入	1	2	15	12	5	7	140%
国際郵便物を利用した密輸入	28	47	15	20	12	8	67%
商業貨物等を利用した密輸入	2	17	8	7	5	-	全減
航空貨物	2	17	8	7	5	-	全減
海上貨物	-	-	-	-	-	-	-
船員等による密輸入	-	2	-	2	2	-	全減
合計	31	68	38	41	24	15	63%